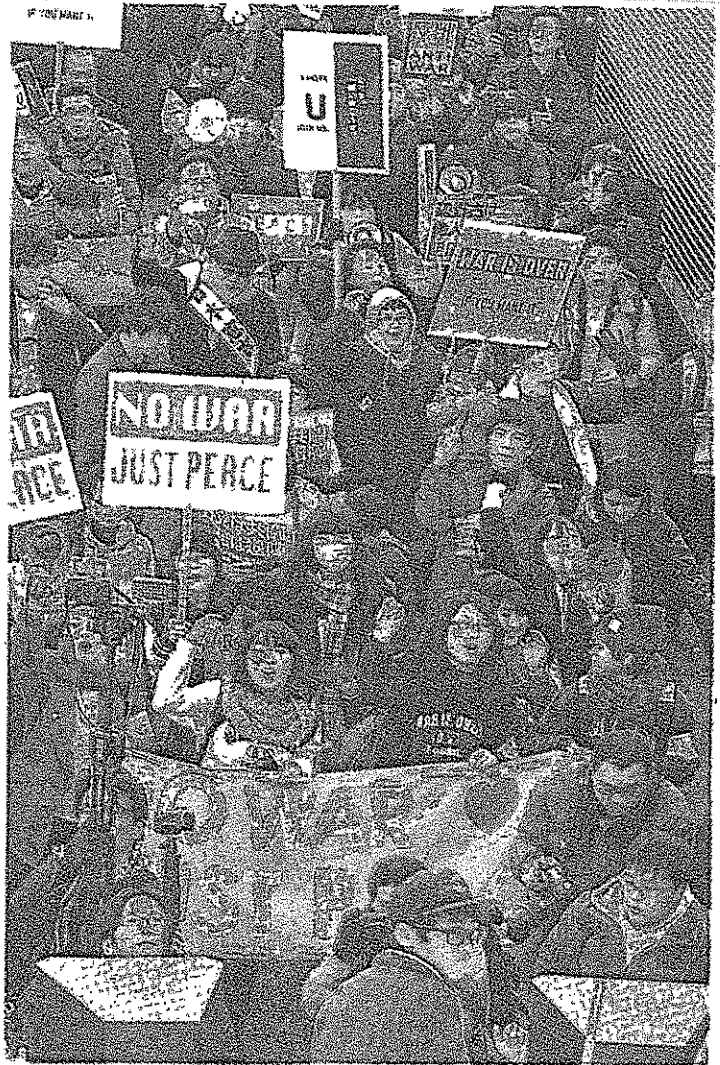


「戦争させない」「いっしょに歩こう」と、高校生を先頭に原宿をデモする人たちが19日、東京都渋谷区



# 高校生「戦争法いららない」

東京 大阪

戦争法（安保関連法）の強行から3カ月の19日、同法の廃止を求めて高校生たちが東京と大阪でダブルデモを行いました。「私たちの未来に安保法制はいらない」の訴えが師走の街に響きました。大阪では出発前集会で、日本共産党の志位和夫委員長がスピーチしました。

↓関連⑤面

ならない。若い世代が声をあげ、選挙の投票率もあがって、廃止にしたい」と話しました。初めてデモに参加した千葉県柏市の男子高校生Ⅱ年生Ⅱは「選挙権はまだないですが、野党は共闘して安保法制をなくすために頑張ってほしい」と語りました。

東京では、高校生でつくーからスピーチ。のぞみさるティーンズソウルが表参道デモを実施し、各世代から1000人（主催者発表）が参加しました。寒風が吹くなか、ドラムのリズムにあわせて、「安保法制絶対反対」「違憲の法制いまずく廃止」と元気よくコール。浴道から大きな注目が寄せられ、歩行者からもコールにこたえ、「総理はやめろ」などの声があがりました。

長野県松本市から1人で参加した、よう子さんⅡ高校1年生Ⅱは「戦争できる状態なんて絶対にあっては

12/20 旗